

年度 2008 学期 後期	曜日・校時	水 3	必修選択 必修	単位数 1
授業科目/(英語名)	総合英語Ⅱ Comprehensive English II			
対象年次 一年次	講義形態	演習	教室	
対象学生(クラス等)	Ed	科目分類	外国語科目(英語)	
担当教員(科目責任者) / E メールアドレス/研究室/TEL/オフィスアワー 担当教員:加島 巧 /Eメールアドレス:kashima@tc.nagasaki-gaigo.ac.jp /研究室: 非常勤講師室 /TEL: /オフィスアワー:授業終了後の教室				
担当教員(オムニバス科目等)				
<p>授業のねらい/授業方法(学習指導法)/授業到達目標(500文字)</p> <p>授業のねらい:授業のねらい:下記のテキスト使用し、読解、リスニング、英作文力を付けてゆきます。英語の総合力を伸ばすことを目標としますが、なかでも、正しく読むことを中心に授業を行います。</p> <p>授業方法:毎回決められた量のテキスト読み、問題を解いてゆきます。授業の最初には速読対策のプリントでモチベーションを高めます。</p> <p>授業到達目標:1回目のオリエンテーション後の2回目と15回目には同じレベルの英語能力判定テストを実施しますので、まず、自分の英語能力を判定し、半年後の伸びを図って見ます。</p>				
<p>授業内容(概要)/授業内容(毎週毎の授業内容を含む)(1300文字)</p> <p>授業内容(概要)アメリカの实在の教師モリー先生が死の直前まで一人の学生を相手に語った対話を基にした実録。本書は1997年に発表され、感動の渦を巻き起こし、40週あまり全米でベストセラーを続けた。1999年にはテレビ映画にもなり、DVD版も発売されている。難病ALS(筋萎縮性側索硬化症)に冒されていたモリー先生は「あと4ヶ月か5ヶ月の命かな」と語り、二人だけの授業が始まる。精一杯の生命の火を燃やし続けた先生のすばらしい授業記録。</p> <p>第1回:オリエンテーション 第2回:英語能力判定テスト 第3回:The Curriculum 第4回:The Syllabus (1) 第5回:The Syllabus (2) 第6回:The Student このあたりから毎週2章進んでゆきます。Our First Class in My Freshman Year 第7回:The First Tuesday (1)(2) 第8回:The Seventh Tuesday (1)(2) 第9回:The Eighth Tuesday (1)(2) 第10回:The Tenth Tuesday 第11回:The Thirteenth Tuesday 第12回:Graduation 第13回:Conclusion 第14回:英語能力判定テスト 第15回:試験を含む授業の総括</p>				
キーワード	全米ベストセラー			
教科書・教材・参考書	Mitch Albom <i>Tuesdays with Morrie</i> (モリー先生との火曜日) 南雲堂 (最初の授業時に教室でテキストを販売します。テキスト代1680円を用意してください。) 必要に応じてプリントを配布します。			
成績評価の方法・基準等	授業への積極的参加 30% 小テスト 20% 定期試験 50%			
受講要件(履修条件)	授業には辞書を持参してください。電子辞書可。授業中の携帯電話の使用は禁止します。			
本科目の位置づけ /学習・教育目標				
備考(準備学習等)				